



東高同窓会だより

長崎東高校 関西同窓会

第17号

2025年9月21日
編集発行人 川端 裕輔

第12回関西同窓会総会&懇親会のご案内

今年は、以下の通り、開催いたします。

閉館した新阪急ホテルに代わり、地下鉄中津駅より徒歩2分の「ハートンホテル北梅田」で開催いたします。

会費を抑えたシンプルな懇親会となりますので、どうぞお気軽にご参加ください。

皆様にお会いできることを、心より楽しみにしております。

【日時】 2025年**10月18日**（土） 13:00～15:30（受付開始12:00）

【会場】 **ハートンホテル北梅田 3階もえぎ** 大阪市北区豊崎3-12-10 TEL：06-6377-0812

【内容】 第一部総会（活動報告） 第二部懇親会

【会費】 8,000円（実費） 学生2,000円

※会費当日のスムーズな受付対応および会計業務の負担軽減のため、会費・ご寄付ともに可能な限り事前振込にご協力ください。
振込期限は10/10（金）です。振込手数料は同窓会で負担します。
当日お支払いの際は、可能な限りお釣りのないようにご準備いただけますと幸いです。

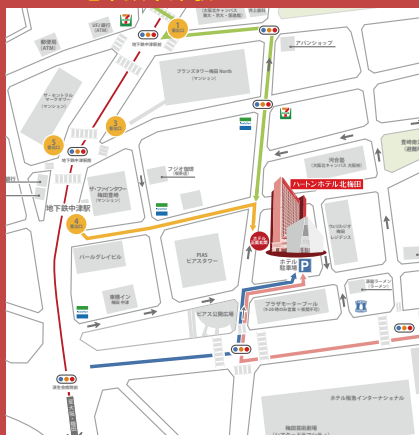
「第12回総会・懇親会」の開催にあたって

2012年11月に関西同窓会が発足して以降、コロナ感染期の2年間を除いて毎年開催してきた関西同窓会の総会・懇親会ですが、今年もご案内の通り10月18日（土）に開催する運びとなりました。

今回は例年と少し様相が異なり、第3回総会より長く慣れ親しんでいた新阪急ホテルが閉館となったため新たな会場となること、開催時期も近年は春でしたが秋に変更したこと、そして昨年の総会で永尾前会長が退任されて以降会長不在の中で迎える総会であることなどです。そういう中ではありますが、年に一度の旧交を温める場を楽しく思い出深いものにしていただきますよう、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

（総会実行委員一同）

地下鉄中津駅からのアクセス



JR大阪駅からのアクセス



第11回長崎東高関西同窓会総会・懇親会は、昨年2024年6月23日（日）に大阪梅田新阪急ホテルにて開催しました。

昨年のテーマは「みんなで繋ごう同窓の絆! Re Start」。設立以来これまで積み重ねてきた活動をベースに、これからの10年に向けてまた新たな気持ちで同窓会活動を考え、実施して行こうという意気込みを表しました。雨模様のなか、70名のご出席を賜り、和気藹々と楽しい時間を共有し、盛会の内に執り行われました。

総会では、常任幹事の一部交代、事務局長の交代、同窓会だより第16号の発行のお知らせ、会計報告などとともに、今後は電子メールの活用促進などが承認されました。

懇親会は、27回生永尾好輝会長から歓迎の挨拶、そして会長を退任する旨の表明があり、来賓からお祝いの言葉をいただきました。4回生の林由紀子さんから乾杯のご発声で会食、歓談が始まりました。全員にご進呈いただいた絵葉書セットについて10回生の栗原俊子さんから紹介がありました。お楽しみ行事は『テーブル対抗じゃんけん大会』です。テーブル対抗でじゃんけんを行い、勝った方が手持ちのクリップを受け取るゲームです。単純なじゃんけんですが大盛り上がりでした。最後は集合写真の撮影と「校歌斉唱」で幕を閉じました。（手嶋 孝（23回生））



関西さるく会

「親睦と地域再発見、そして健康増進を目的として関西のまちをぶらぶら歩くこと」を基本方針に、楽しく活動が続けております。2014年4月の開始以来、コロナ禍により一時中断を余儀なくされましたが、再開後も地道に継続し、今年8月には第90回目の関西さるく会を開催いたしました。参加者数は回復基調にあり、新規の方のご参加もちらほらと見受けられます。初対面でもすぐに打ち解け、笑顔で会話が弾むのは、やはり同窓生どうしだからこそです。

さて、来年の活動計画につきましては、第100回という節目を含め、世話役の皆さまと共に鋭意検討中です。後日、同窓会ホームページにご掲載いただく予定ですので、お楽しみに。

初めての方も、お久しぶりの方も、そしていつもご参加くださっている皆さまも、どうぞお気軽にご参加ください。

(関西さるく会会長 大久保 勝之(37回生))



2025/6/22(第88回)「大阪 黒門市場さるく」



2025/8/25(第90回)「奈良 興福寺を一日かけて歩く」

ゴルフ同好会「関西ナイスショット&ファーの会」

ゴルフ同好会のコンペは、2014年3月に第1回を開催して以来、関西の様々なコースで春と秋に年1回もしくは2回開催してきました。多いときは3組12名のご参加をいただいていたのですが、メンバーの高齢化もありこの2、3年は10名をきる人数となっております。あくまでもオープンコンペで、どなたでも参加できますので女性の方・若い方などぜひ一度ご参加いただきたいと思います。

さて、今年は3月14日(金)に第18回のゴルフコンペ「関西ナイスショット&ファーの会」を川西市の山の原ゴルフクラブで開催し、多田さん(25回生)が見事4回目の優勝を果たしました。

秋のコンペは11月中旬の開催を考えておりますが、日程・コースなど確定したらホームページ上でご案内しますので、皆さんのエントリーを心待ちにしております。(ゴルフ同好会会長 中嶋 新太郎(26回生))



優勝者の多田さん
(左側)



ばってんまほろば会

ばってんまほろば会は、長崎東高関西同窓会の奈良地区における会員の交流・懇親を図ることを目的に、2015年7月に奈良ロイヤルホテルにて発起会を開催しスタートしました。以来、毎年2回(主に1月・7月)開催し、今年の7月で19回目を数えています。初回は7回生～44回生の15名が参加し大いに盛り上がりりましたが、10年の経過と共に高齢化が進んだことで、直近は19回生～34回生の10名程度での開催となっておりますが皆さん意気軒高で活発な意見交換が行われています。

(ばってんまほろば会会長 松尾 誠人(24回生))

ボーリング愛好会

ボーリングは生涯スポーツです。春夏秋冬、年に4回、元関西同窓会会長・三田村さん(10回生)ご寄贈の優勝カップを目指し、ただひたすらに勝負に徹します(ハンデ戦ではありませんが)。そして、戦い終えて日が暮れた後、至福の健闘会を西坂さん(44回生)の「満海」で宴です。「東高卒業生諸君、老いも若きも右手にボール左手に盃を持って、愛の集いへ!」

(ボーリング愛好会会長 梅木 敬治(19回生))



常任幹事会

常任幹事会のメンバーに交代がありました。犬塚さん(25回生)が退任され、長年にわたるご尽力に心より感謝申し上げます。新たに、藤澤さん(35回生)、福井さん(36回生)、山崎さん(37回生)、川端(36回生)が担当させていただくことになりました。打合せは、コロナ下で活用が進んだオンライン形式を中心に、重要な局面では対面で集まり、議論と課題解決を図っています。また、総会・懇親会で長年お世話になった新阪急ホテルの営業終了を受け、新たな会場の選定から準備を進めています。併せて、デジタル化への対応についても、段階的に検討を重ねております。(川端 裕輔(36回生))

2024年度 会計決算報告

1. 通常会計の部

収入の部		支出の部	
項目	決算額	項目	決算額
前年度繰越	312,698	総会運営費	811,484
総会会費	537,500	会報発行費	115,470
総会祝儀	70,000	寄付金経費	17,386
寄付金	491,500	その他	13,034
預金利息	28	次年度繰越	454,352
収入合計	1,411,726	支出合計	1,411,726

2024年度収支 141,654

2. 基金会計の部

2013年度設定基金	150,000
2016年度基金受入	100,000
2018年度基金受入	200,000
基金残高	450,000
ゆうちょ銀行残高等	454,352
同定額貯金高	450,000

関西同窓会ホームページ

<http://higashikansai.sakura.ne.jp>

yahoo、Googleなどから「長崎東高関西同窓会」を入力して検索、アクセスしてください。

<広報担当>: 川端 裕輔(36回生)

E-mail: hero-chi@nifty.com



<ご寄付のお願い>

関西同窓会の運営費は皆様の寄付金によって賄われています。皆様の温かいご支援をよろしくお願い致します。可能な限り、以下の振込先へ振込をお願いします。

<振込先>

① ゆうちょ銀行からの場合 14120-34209881

ナガサキヒガシコウトウガッコウカンサイドウソウカイ

② 他行からの場合 店名 四一八(ヨンイチハチ)

店番 418 普通預金 3420988

<問合わせ先>

事務局 藤重 茂(27回生) 携帯:090-5366-8845

E-mail: fujishige.s@kitnetworks.co.jp



回生の活動

36回生 大人の修楽旅行 in 鳥羽・伊勢編



2024年11月2～3日、今回で6回目となる36回生の修楽旅行に参加させていただきました。私は35回生で、皆さんより一つ先輩ですが、快く受け入れていただきました。参加者は途中合流の1名を含めて計6名でした。

初日は台風21号の影響で予定を変更し、鳥羽水族館を訪れました。11時に現地集合し、まずは手ごね寿司で腹ごしらえ。その後、水族館でアシカショーやセイウチとの触れ合いなど、さまざまな生き物との出会いを楽しみました。夜は鳥羽のホテルで目当てにしていた鮑と伊勢海老を堪能し、男子部屋での宴会は深夜まで続けました。門限ギリギリで最後の1名も無事到着し、賑やかな夜となりました。

翌日は伊勢神宮へ。全日本大学駅伝開催日と重なり駐車場探しに苦労しましたが、無事に確保して内宮へ参拝。ガイドさんの丁寧な説明を聞きながら、五十鈴川のせせらぎに癒されました。

昼食はおかげ横丁の「蛸びや大食堂」で豪華に。最後は駅伝のゴールを目指す若者たちに手を振り、楽しい旅はあっという間に終わりました。

次回は2026年とのこと。また参加できることを願いつつ、36回生の皆さんに改めて心から感謝申し上げます。

(藤澤 龍太郎(35回生))



東風ら関西(こちらかんさい) 「詩吟と東高と文化雑詠」

東高時代、あまり勉強熱心ではありませんが、貞松先生の「音楽」の授業は今でも印象に残っています。合唱を中心とした授業で、歌うことが好きだった私には他の教科にはない魅力がありましたが、音楽系に進みたいとかバンドを組んで歌いたいということはなく、音楽は趣味の範囲でした。また在学中は「緑化促進会」に所属し、校内の緑化活動に励みました。卒業時には活動実績を生徒会誌に寄稿し、卒業後に部へ昇格したとの知らせがあった時は皆で喜び合いました。

緑化活動の延長として専攻した大学は東京農業大学農学部造園学科。男声合唱をやりたいという思いはありましたが、あっさりあきらめて華道部(草月流)に所属しました。

卒業後は造園会社に就職し、ハウステンボス商事を経て独立。会社設立のきっかけをくれた人が35回生の田中(青木)浩子さんでした。7回生の私の父と8回生の田中さんのお父さんがバスケットボール部の仲間で、私たちは生まれる前から知り合い。東高で緑化促進会に誘ってくれたのも彼女で、姉のような存在でした。関西同窓会へ誘ってくれたのも彼女でしたが、参加するといいながら出席が叶わないまま、本人は亡くなってしまいました。2年前の2023年にやっと参加するという約束を果たせました。

2000年ごろは、伊良林一丁目自治会青年部で精霊船作りに熱中。越中哲也先生の指導のもと、NHKドラマ・映画『精霊流し』の精霊船の製作にも協力させていただくことができました。

その後、本業へ集中するものの、歌への情熱が再燃したところに、スポーツ仲間から紹介されて、詩吟教室へお邪魔することになりました。耳コピーで挑戦して撃沈しても指導を受け続けるうちに詩吟の魅力に引き込まれました。詩吟はクセが強そうに聞こえると思いますが、実はその逆で「個々の声質に合わせ、美しい日本語を表現する芸術」だと私は理解しています。

長崎くんちの奉納踊りの演目として詩吟を取り入れている踊り町が2町あります。そのひとつの新大工町の「詩舞しび」の吟士として、今年のおくんち奉納に関わらせていただきます。おくんちの時に長崎にいればKTNで土肥原先輩(28回生)の解説を聞きながら、長崎にいない方もBS-TBSで放送予定ですので、ぜひご覧ください。

35歳で始めた詩吟もかれこれ20年を超え、今年はおくんちのお稽古で週3回、通常のお稽古が週1回と詩吟漬けの生活で練習も増えてきたおかげで詩吟力が向上してきたのでしょうか、これまでも参加してきた長崎県大会・九州大会で入賞しました。さらに9月には全国吟詠コンクール決勝大会、10月には日本クラウン全国大会への出場します。

また、舞台文化に関心があり、司会としても活動。関西同窓会でも司会の機会をいただきました。現在は設立100年を迎える「長崎アニママンドリン合奏団」の定期演奏会で司会を担当しており、12月7日には創立100周年を迎える第97回定期演奏会が長崎ブリックホールで開催されます。ぜひお越しください。

(中島 秀人(37回生))



編集後記

会長不在のなか、新しく加わったメンバーも含めて幹事会メンバーを中心に「同窓会だより」第17号を作成しました。

今回はレイアウトも少し変えて、読みやすさを意識しています。

今号からは、関西同窓会のホームページでの公開のみとなりますが、これからも気軽に読んでいただけると嬉しいです。

(編集発行人 川端 裕輔(36回生))